

お客様各位

システムリニューアルに伴う一部アカウントへの影響について

2022年7月26日

株式会社ヤマハミュージックエンタテインメントホールディングス

いつも弊社サービスをご利用いただき誠にありがとうございます。

Yamaha Music ID（旧称ヤマハオンラインメンバー コンテンツサービス (YOMCS)）。以下「当サービス」といいます。対象サービスは p.3 をご覧ください）は 2022 年 7 月 26 日にシステムをリニューアルしました。

システムリニューアルに伴い、「[【2022/6/28 追記】システムリニューアルのお知らせとお客様へのお願い](#)」でもお伝えさせていただきましたとおり、アカウントのご登録情報が一部条件に該当するお客さまについてはサービスを一部または全部ご利用いただけない状態となっている場合がございます。追加情報含め、改めて本件についてご連絡させていただきます。

■既に当サービスサイト上でお伝えさせていただいた対象アカウントについて

[【2022/6/28 追記】システムリニューアルのお知らせとお客様へのお願い](#)の内容をご確認ください。

■追加情報：大文字小文字を区別しない場合に重複となるメールアドレスでの登録アカウントについて

1. 対象アカウントについて

例1 abcdef@yamaha.com

例2 ABCDEF@yamaha.com

上記例1、2は一般的にはいずれも同一のメールアドレスとして扱われます。

しかしながら、システムリニューアル前までの当サービスにおいてはアカウント登録する際に例1、2のように一部でも大文字小文字が異なっている場合別々のメールアドレスとして認識され登録できてしまう状態となっていました。

これによって同一のメールアドレスであるにもかかわらず複数アカウントが作成されてしまい同じサービスを二重に契約してしまうといった問題が発生していました。

2. 本件に関する対応について

本件については以下のような対応とさせていただきます。

(1) 1つのメールアドレスに紐づくアカウントは1つのみに変更

2022年7月26日のシステムリニューアル時に、1つのメールアドレスに紐づくアカウントは1つのみとする形に変更させていただきました。

※月額サービスの加入状況や最終ログイン日時等を踏まえ、メインでご利用されている可能性が高いほうのアカウントを残させていただきました。

※システムリニューアル後は大文字小文字が異なっても同一のメールアドレスとして認識されますので例1、2どちらを入力してログインしても同じアカウントにログインできます。

(2) 重複アカウントの一部情報を可能な範囲で紐づけ

登録情報から同一ユーザーと思われるアカウントについては、残ったアカウントに対して重複アカウント側の購入履歴や利用履歴を可能な範囲で紐づけさせていただきます。

※紐づけ対応の実施が可能かどうか、実施する場合でもその内容や時期については各サービス(p.3参照)によって異なります。詳細については各サービス側へお問い合わせいただけますと幸いです。

(3) 対象アカウントの方々へのご連絡

- ・事前に当サービス側で把握できた対象のアカウントの方々
→本件についてメールにて事前のご連絡をさせていただきました
- ・システムリニューアル直前で本件に該当する状態となったの方々
→調査が完了次第ご連絡させていただく予定です

※受信拒否をされていたり無効なメールアドレスになっていたりするなどの理由によりメール送信が不可能な方へのご連絡はいずれの場合も行えませんのでご了承ください。

該当のお客さまへは大変ご迷惑おかけしてしまい誠に申し訳ございませんが、何卒よろしくお願ひ申し上げます。

※本リリースに関する問い合わせ先 https://inquiry.yamaha.com/contact/?act=2023&lcl=ja_JP

お手数ですが「件名」に「サービスリニューアル」とご記入のうえお問い合わせください。

■対象サービス一覧（五十音順） ※2022年7月26日時点

[上原ひろみオフィシャルサイト](#)

[SYNCROOM](#)

[谷山浩子オフィシャルサイト](#)

[Charlie](#)

[ネットで歌本](#)

[パソカラホーダイ](#)

[ぷりんと楽譜](#)

[mysound マガジン](#)

[MUSIC AVENUE](#)

[METRONOME](#)

[ヤマハの楽譜出版](#)

[Yamaha Music Audition](#)

[ヤマハミュージックデータショップ](#)

[ヤマハミュージックメンバーズ](#)